

2013年5月27日

6月1日、津波被災地で市民農園の開園イベントを共催

住友化学は、東日本大震災の被災地支援の一環として、6月1日に岩手県釜石市の市民農園「箱崎ファーム」開園イベントを釜石市社会福祉協議会（以下、釜石市社協）等と共催し、社員ボランティアの派遣や菜園に必要な資材等の提供を行います。

「箱崎ファーム」は、釜石市社協が整備する市民農園の一つで、仮設住宅で長期間の生活を余儀なくされている方々の余暇の充実や、地域コミュニティの再活性化を目的として、地域住民へ無料開放されます。開園イベントでは、専門家の指導の下で家庭菜園を行い、また、著名料理人による季節料理の提供が行われる予定です。住友化学は、同イベントに社員ボランティア約20名を派遣して釜石市社協等と協力して運営にあたるほか、肥料、防風ネット、苗などを提供いたします。

住友化学は、東日本大震災が発生して以降、被災地への社員ボランティアの派遣のほか、社員食堂での被災地の食材を用いた寄付金付きメニューの販売、被災地応援物産展の開催などの支援活動を継続的に実施してまいりました。震災発生から2年以上が経過し、被災地におけるニーズが多様化する中、今後も、被災者の生活再建や被災地の一日も早い復興に向けて、さまざまな支援活動を継続してまいります。

<市民農園「箱崎ファーム」開園イベント>

概要： 地域住民を対象に「御箱崎野菜の日」として、苗植えイベントを実施。
野菜園芸の専門家である恵泉女学園大学教授の藤田智氏による園芸指導、料理人の中村孝明氏による旬の野菜を使った料理の提供を予定。

日程・場所：2013年6月1日（土）、「箱崎ファーム」（釜石市箱崎町7-43-2）

主催： 釜石市社会福祉協議会

共催： 釜石市、株式会社孝明、住友化学株式会社

以上